大正九年十二月十四日第三種郵便物認可
昭和十年一月七日　(月曜日)　新京日日新聞　第四千二百九十號　(一)

新京日日新聞
夕刊
一月六日
定價 一ケ月一圓
發行所 新京日日新聞社
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 永越内之介

最終的の兩者會見―
いよく明日行はるか
重要難關の三點もほゞ解決し
即時調印のはこび

【東京國通】北鐵讓渡交渉の東郷、カズロフスキー兩氏の細目交渉は去る三日夜前後七時間に亙る重要折衝の結果從來最も難關とされて居た日本政府保障問題支拂物資價格裁定に第三者介入排除、從業員退職積立金及び恩給支給の三點は殆んど解決を見た、從つて讓渡交渉は實質的には全く成立して居るのであるが、未だ細目の技術的諸點において研究を要するものがあると同時に、ソ聯側が同讓渡協定に對し即時調印を澁つて居るのは要するに日滿兩國が果して同協定を將來において忠實に履行するか否かと言ふソ聯獨持の偏見を持つて疑惑的態度を執つて居るがためである、仍つて廣田外相並に東郷局長は我が國が外國と締結せる協定を忠實に履行する事は何人も認めるところである、此の點に何等の懸念も不要である旨の趣旨をソ側に徹底せしむることに努力してゐる、從つてソ聯側に於いて此の點を反省するに於いては讓渡交渉は即時調印の運びに至るべく期待されて居るから讓渡協定の最終的解決も愈々近日中に行はれるであらう、尙次回の東郷カズロフスキー細目會商はソ側の回訓到着次第行はれる筈であるが、ソ聯代表部では大体來週月曜(七日)會見を申込み得るであらうとなして居るから、同日の會談は或は最後交渉となるやも圖られずその成行き注目される

北鐵交渉成立近し

俄然色めく
北鐵關係の諸機關
◇……弓場事務官に今後を聽く

【ハルビン支局發】北鐵讓渡交渉は急速に纏まるものと想像されてゐたが未解決のまま越年し、種々の障害のため案外に手間取り調印も延びのびになつてゐた、然し東京に於ける其後の交渉經過から

觀測

するに目下の情勢では、近い内に交渉はまとまるものと想像される、この情報を入れて當地に於ける北鐵關係の諸機關は俄然色めき立つてゐる、買收が成立した場合、北鐵の制度、經營方針が合理的に改組されることは瞭かであつて蘇聯從業員の退職問題、滿洲退却については滿洲國としては關知すべきでなくその自由意志にまかすことになつてゐるこれ等の問題に付いては總て東京會議の接衝如何によつて解決さるべき問題である、滿人從業員、滿洲國籍ロシヤ從業員の問題に付いては、一部には買收成立後は馘首されるのではないかとの

巷説

に惑はされて動搖してゐる向もあるが、此は一種の風説に過ぎないことは交通部駐哈弓場路吉事務官の次の談話に徴しても明である

北鐵が滿洲國によつて買收された場合、北鐵そのものの制度並に經營方針が合理的且つ穩健な方針によつて改組されることは當然なことである、買收後蘇聯從業員の動向が如何になるかに付いては私の口からは何とも言えない、之はすべて東京會議によつてきまることである、滿洲國としては門戸開放の國是から彼等に强制的に歸國をすゝめるやうなことは萬々あるまいと思ふ、滿人從業員、滿洲國籍ロシヤ

從業

員は當然北鐵に殘つてもらつて今まで通り仕事をしてもらふことになる、一部で風評されてゐるが如き大量馘首などは全然根據のないことであつて、思想的にいかゞはしい者、又は仕事の上で能率のあがらないものなどは、遺憾乍ら整理をすることになるでせう、然しそれ以外のものは既得の地位は當然保證されます、この點については交通部としても首腦者間に一致した意見であつて既得權の保證に付いては善處すると明言してゐます、買收後 この方針については決して變更しないことを新聞紙を通じてお約束します

右の言明に徴するも、北鐵買收成立後の人員淘汰などは

一部

の風説にすぎないこと明である更に弓場事務官に記者は一問一答式に談話を試みた

問 滿人從業員の員數、滿籍ロシヤ從業員數如何

答 滿人八千人、この八千人中には臨時傭人を含めての數で實際の常傭者は六千五百人です、ロシヤ從業員は三百五十人

問 北鐵の經營は當然、南鐵の委任經營になると思ふが貴下は如何にみられるか?

答 南鐵委任經營といふことになるでせう

問 南鐵經營といふことになれば、日本人從業員も參加することになると思ふが人員過多を來し冗員が出ると思ふ、之等について何か交通部として方針があるのか

答 滿人從業員に付いて言へば、買收後は八千人より以上を使用することになると思ふ、之は雜役夫などを一時的に採用する必要があるからである、高級俸給者中には、今後の仕事ぶりを見て整理するやうな人が出るかも知れぬが退職後と雖も適當な就職口を斡旋することにならう

問 北鐵が所有してゐる債權債務ともに非常に莫大なものであるが、何か整理方針があるか

答 一朝一夕には解決出來まい、漸進主義でゆくより他はあるまいと考へてゐる

問 買收後は、債權並に債務整理ともに、一方的手段で解決するより外はないが、滿洲國が全責任を以て接衝する自信があるか

答 國際的關係のものもあるし、之が解決は非常な困難を伴ふことを覺悟しなければなるまい

雨か風か、休會明け議會迫る!
解散を氣構へつゝ議會切拔けに萬全
政府内に解散非解散の二流

【東京國通】政府は新春匆々休會明け第六十七議會に對處すべき作戰確立に餘念なく解散非解散の和戰兩樣の陣容整備をなしつゝあるが後藤内相吉田書記官長等を中心とする官僚系勢力は政黨革新のため休會明け議會に於て

好機

を捉へ右顧左眄することなく一擧解散を斷行せしむべく企圖し機會ある毎に岡田首相を擁摚して居る、然し床次、町田、松田、内田、山崎等の政黨出身閣僚は政界の淨化は官僚のみ企圖する如く總選擧によつてのみ出來るものではなく一に政黨の自力更生によらざれば不可能であるとの建前をとつて居ると共に强引に行はれる議會解散は徒らに權力の濫用で憲政上斷乎として排撃すべきものとなして居るから、官僚系閣僚が企圖する如く岡田内閣が積極的に解散の

手段

を取るとは思はれない、而も岡田首相は舊臘政友會の出方即ち爆彈動議の後始末のため政友會が强硬に救濟追加豫算の提出を要求するに於ては解散も敢えて辭せざるも政界淨化なる抽象的理由のみによつては議會の解散は出來ないと言明して居るから休會明け議會は險惡なる空氣の中に解散解散の聲ばかり徒らに高くならうが政府政友とも解散は内心望んで居ないし、又政界一部では解散回避の策謀も行はれて居るから政府は結局解散を氣構へつゝ無事議會の切拔けに萬全を期して居るものと觀られる

論戰の中心問題

【東京國通】雨か風か嵐なくては濟むまいと豫想される第六十七議會は廿二日の休會明けを待ち貴衆兩院に於て行はれる岡田首相の施政方針演説、廣田外相の外交方針演説、高橋藏相の財政方針演説等に就て貴衆兩院とも質問戰開始しこゝに本格的政戰が展開されるが今期議會に於ては左の如き諸問題が論議の中心となるものと見られてゐる

一、農村對策の不徹底及米穀對策問題
一、災害對策救濟の不徹底
一、爆彈動議の後始末
一、增稅問題
一、軍縮會議
一、國防と財政の調整に關する問題
一、國策審議會問題
一、對外貿易の發展策

政友の面目を立て解散回避の策
高橋藏相から追加豫算提出

【東京國通】休會明けの議會に於ては爆彈動議の後始末その他により政府、政友間には解散か否かと云ふ緊張した場面を展開する事は豫想されるので政府はこれが對策に關し苦慮しつゝあるが、最近に至り高橋藏相が農村對策その他の追加豫算として三千萬圓乃至五千萬圓の追加豫算を提出して政友會の面目を立て解散の如き場面を惹起せしめないと云ふ方針を以て腹心のものに命じて政友會内の空氣を測定せしめつゝありと傳へられる向きがあるので、政界各方面では高橋藏相の態度を注視してゐる

地方官異動
豫定通り斷行

【東京國通】地方長官會議は議會再開前には召集されぬが[illegible]地方官異動は豫定通り斷行さ[illegible]れると

劉文輝らの四川獨立宣言
北支には影響なし

【天津五日發國通】劉文輝以下四川將領の發した獨立宣言は河北省にも通電された模様であるが何分地理的に遠距離である關係上今のところ別段動搖の色もない

原因は省政府の改組

【天津五日發國通】四川省が今回獨立を宣言するに至つた經緯につき各方面の觀測を綜合するに其の主要原因は先月中旬蔣介石が敢行した省政府の改組であつて前主席劉文輝を西康省に追ひやり劉湘を用したことに依るその上蔣介石氏は共産軍を四川省に追ひ込み、省内を攪亂する一方此の混亂に乘じて威信及ばなかつた四川省を一氣に改造し蔣の命令統制下に置く可く先づ共産軍の入川によつて生ずる破壞工作を待ち然る後徐ろに政治工作に出でんとするものと見られる、之がためには南京參謀團を組織し主任には反共産黨の主要分子たる賀國光を就任させ、一行は三日四川省に入つたものである、劉文輝一派にして見れば、賀國光の入川は名を共産軍の剿滅に藉りつゝ四川軍隊を解消し蔣介石系軍隊の編入にあるものと觀測したものであつて、民心の動搖ひいては四川省の死活に關するものとして獨立を宣言し一月一日華陽に於て聯合會を開き四川國民革命軍を組織し赤軍の主義に相反するものは一律に入川を拒絶すると宣告するに至つたものとされて居る

わが南洋統治下の港灣設備問題
聯盟委任統治委員會の報告書發表さる

【ジュネーヴ四日發國通】昨年十、十一月兩月に亙つて開かれた聯盟委任統治委員會の結果に關する報告書は四日午前公表された、右報告書に於ては帝國の南洋委任統治領内に於ける港灣設備が單なる民間の商業用の目的に出づるものとしては過大に失すると述べて居り各方面の注目を惹いて居るがその要旨は左の如くである

本委員會は伊藤述史代表が日本の委任統治領に關しその統治下にある若干島嶼の港灣設備に關して支出した費用は全然民間の商業用目的に出づるものであると説明したのを諒とするものであるが、併も本委員會の見るところでは右設備は商業用の活躍に供するものとしては幾分釣合を失したものと思はれる、本委員會は次回の報告に於て本問題が更に詳細に至らんことを希望するものである

報告書説明要旨

【東京國通】質問付きで採擇されると豫想されてゐる國際聯盟報告書に對する日本の説明要旨は卅四年の年次報告に既述の如く統治地には軍事施設は一切行はず、且港灣の改築に關し何等過大な費用を出してゐない、且委任統治區域に關し何れの國とも密約などは結んで居らず、右に關する國際條約は、一切のリストを堂々聯盟に提出する旨記せられるらしいが、年次報告は聯盟脱退及軍縮會議の善後策なる意味を含めて愼重作製する事になつて居る

佐藤大使渡英

【ロンドン四日發國通】佐藤大使は三日夜パリから到着、直ちに大使館に入り松平大使山本代表と海軍問題及び佛露協定成立に伴ふ歐洲の形勢等に關し協議したものと解されるが尙佐藤大使は五日パリに歸任すると

英貨償還 前途を樂觀

【東京國通】來年の一月一日に償還期限の到來する滿鐵四分利半付英貨公債六百萬ポンドの處理は本年度の國際收支上重大問題で英貨償還方法如何では對外爲替大動搖を來すやも計られないので昨年來政府、日銀、正金では萬全の策を講ずべく調査研究を重ねてゐるが、大藏當局は現金償還の自信ありとて樂觀的で日銀筋も一應現金償還するを適策としてゐるが必ずしも前途を樂觀してゐない

産金買上價格

財政部は産金買上法に基く産金買上價格を一瓦につき國幣三圓三角五分と決定した

菱刈岡村兩將軍 あす晴れの入京
直ちに宮中に參内

【大阪國通】凱旋途上新春の大阪に三日間を過した前關東軍司令官菱刈大將は前參謀副長岡村少將等を伴つて五日午前六時五十五分特急「富士」で大阪發東上した、途中熱海に二泊靜養の上七日午前十時華々しく入京宮中より差廻しの凱旋將軍用公式馬車にて十時二十分二重橋より參内十一時 天皇陛下に拜謁仰付けられ在職中の軍情その他を奏上する筈である

人事往來

▲山田義之助氏(ラヂオ製造業) 五日午後五時半着名古屋ホテル投宿
▲丹原芳正氏(航空會社員) 同上
▲加藤明氏(ハルビン商工會議所) 同上
▲保康氏(奉天省長) 五日午前十時發奉天へ
▲泉文三氏(關東州廳衞生課長) 同上旅順へ
▲石丸志都麿氏(滿洲國侍從武官) 五日午後四時發奉天へ
▲板垣少將(關東軍參謀副長) 六日午前八時五十分着大連から
▲石田武亥氏(奉天商工會議所會頭) 五日午後五時三十分着奉天から大和ホテル投宿
▲兒玉翠靜氏(同上理事) 同上
▲片谷傳造氏(東京電化カーボン會社) 五日午後十時着東京から大和ホテル投宿

限りある人生
夏川靜江作
25 見合ひ(一)

この頃の佐々木は、嘉世子に對して、急に馴々しい態度を見せてきたのだつた。お膳がはこばれてそこらがざわざわすると ジェーム氏は、にこにこ笑ひ顔を見せながら、嘉世子に、何かさゝやくやうにした。

「オリベさん。今夜は、あなたと佐々木君のミアイですよ」

この、ミアイと云つた意味が嘉世子にはちよつと分らなかつたので訊きかへさうとしたときに、夫人のするどい小聲がジェーム氏を叱るやうに、

「貴方、何です? 失禮な」

と云つて、良人を睨むやうにしたのだつた。

すると、佐々木の氣取つた笑ひ聲が、口を走り出て、

「何です? 見合ひですつて……それならもつと洒落込んでくるんだつた。これは、惜しいことをした。はゝゝゝ」

と、笑ひ聲を立てたが、その眼は、嘉世子の顔を凝視めてゐるのだつた。永く海外にゐたものとして、それに特有な、一種、國際的に無遠慮な臭ひのする佐々木だつた。

ミアイの意が、はつきりわかつた嘉世子は、瞬間、ちよつと不愉快な氣に打たれたがそれがあまり馬鹿氣てゐたので、べつに怒る氣にもなれなかつた。

これが、ホテルに勤める前の嘉世子であつたら、席を蹴つて起つて、しまふか、或は、眞赤になつてそこにゐたゝまれない思ひをしたか知れないが、この頃では多少、世間れてもきたので物に眞劍にとらないだけの餘裕をもつてゐた。

かの女は、笑ひたくなるのを[illegible]

向いてゐたのだつた。さういふ嘉世子を、氣の毒さうに眺めてゐたジェーム氏夫人は、また、良人を叱るやうに、

「御覧なさいな、貴方が、そんな戲はずみなことを仰有るもんだから、すつかりスポイルされちやつたぢやありませんか」

と、顔をしかめるやうに、

「折角の趣向が、これぢや面白くなくなつたわ。日本の方は何だつて知つてらして、だまつてゐらつしやるんですわ、ねえ、佐々木さん」

と云つた。夫人は、樂しみにしてゐた遊戲が、滅茶々々になつたので、ほんとに怒つてゐるらしかつた。

ジェーム氏は、すつかり[illegible]してしまつて、頭が上らないといつた樣子を見せてゐた。座布團のうへの長い兩脚を持ち扱つてゐて、時々佐々木のはうを偸み見ては素早く片眼をつぶつて見せたのだつた。男同士にだけ理解のある電波? だつた。

嘉世子は、自分の隣に坐してゐる佐々木を初め、その周圍には關係なく、次ぎ次ぎと運ばれてくる料理に、超然たる態度で箸を働してゐた。そして、ジェーム氏夫人と眼があふと、兩方で、くすりと笑つたりした。すると、佐々木は、氣にするやうに、

「何ですか?」

と、笑顔になつて訊くのだつた。それで、たうとう女ふたりは堪まらなく可笑しくなつたと見え、聲を立てゝ笑ひ出したのだつた。

ジェーム氏も、何が可笑しいのか分らずに[illegible]するやうな[illegible]

屠蘇氣嫌の訪客をみんなで滅多斬り
高橋興業師間もなく絶命
無殘 松の內の慘劇

屠蘇の醉ひも醒めやらぬ松のうちの五日、日本刀、出刄庖丁を振つた血腥い慘劇があつた

五日午後五時ごろ富士町三丁目一三番地、興業師高橋勝次（四六）が廣瀬某とともに一杯氣嫌で室町二丁目二一番地春木こと柳井末一（四五）方へ正月の挨拶に訪れたところ春木が病氣で奧の間に就寢してゐるので見舞をなし、終つて廣間に出て來たところ突然同居人安藤榮太郎（三七）が高橋をやつてしまへと毆付けるがはやいか、傍らにあつた一尺八寸の日本刀を取り拔き高橋の胸部に一刺しを負はせ高橋が悲鳴をあげるや居合せた同居人藤原豐（三二）同上中村與太郎（二八）の兩名も出刄庖丁、兩刃メスを振ひ高橋に斬付け重傷を負したので直に新京醫院に收容應急手當を加へたが同十分絶命した、急報に接した新京署から倉田司法主任、河本警部補以下刑事隊は現場に急行し關係者を引致するとゝもに兇器を押收取調べ中である、なほ死体は同六時から新京醫院で下田檢事々務取扱、倉田司法主任立會の下に塚本博士執刀で解剖に附した

日頃から仲のよい兄弟分の交際
酒の醉ひから口論の果てか

同事件の原因に就いては新京署司法係で取調べ中であるが殺害された高橋勝次と加害者の親分春木こと柳井末一とは日頃から兄弟分の仲で交際を續けてゐたので深い事情はなく當時酒の醉ひから兩者が口論したによるものらしい

目撃した人の話

慘劇を目撃した廣瀬某は語る

私は高橋さんと一緒に春木さんの家を訪れ正月の挨拶をなし、續いて春木さんが病床にあるので見舞ひ廣間に出て來たところ、安藤が高橋の胸倉をとり「正月からあばれ込む奴はやつてしまへ」と毆付け、續いて日本刀を取り一刺し、續いて藤原豐、中村與太郎の兩名が出刄庖丁、兩刃メスでさんざんに斬付け死にいたらしめたのである

御下賜金で慈惠院創設

【東京國通】曩に畏き邊りから海外殖民地に於ける社會事業御奬勵の思召しを以て在外社會事業三十七團體に金一封御下賜の御沙汰があつたが、光榮の米國加州ロスアンゼルス日本人會では他に率先して此の程右御下賜金を基金として恩賜記念南加慈惠院を創設永く聖恩を記念し奉ることに決定、新春より事業に取りかゝつた、總經費は一萬五千弗で在留同邦で身寄、貯蓄のない老衰者や失業者を収容して野菜の栽培、養鶏をさせて自給自足の經營方針を採ることになつた

樂しいかるた遊び……

本年の賀狀は四割以上增加
忙しかつた新京局

新京郵便局の昨年末における年賀郵便特別取扱數は引受百七十三萬五百十二通、到着（一日配達のもの）百四十四萬一千四百九十四通、五日までの軍事郵便激越四百二十二萬八千百六通、二日から五日までの年賀郵便約九十萬枚で最初の豫想三割增を裏切つて昨年より四割以上の增加であつた

消防隊の出初式
あす十時から

恒例による新京滿鐵消防隊の出初式は七日午前十時から同隊構內で橋國監督指揮の下に三十七名の消防手集合、人員服裝、機械、器具點檢をなし終つて監督官高山新京署長の訓示、橋國監督の答辭、終つて全員新京神社に參拜後市內を一巡同隊で小宴が催されることになつた

人力車タクシー開業願ひ
カ州婦人の珍な企て

【東京國通】カリフオルニア州サンタモニカ市のベツシー・ミラーと言ふ婦人が今回我國でも既に時代物となつてしまつた人力車を日本から輸入して人力車タクシーを開業、之によつて失業者を救濟すると同時に同市の名物にしやうと言ふ名案を計畫、極く最近この許可願を市役所に提出した、何がさてスピード狂のアメリカでのこの破天荒な出願者なので同市長カーター氏も一度は吃驚したが市電の既得權を侵害する譯でもないので愈々許可する事に決定した、ところがこの計畫が丁度全アメリカに傳はるや俄然新聞や男權尊重論者がいきり立ち猛烈な反對運動を起したのでカーター市長も一旦許可したもののどうしたものかと今思案投首の態である

山海關に轉遞局

【天津國通】愈々來る十日より開始される滿支間の通郵に伴ひ山海關に通轉遞局が設定されるが、これが總經理に元上海郵務總局員黃子固氏が就任することゝなり近く天津に來り天津郵務局と打合せの上、山海關に赴任する筈である、尙平津兩郵政局から郵務員六十名、夫役四十名は四日山海關に赴いた

康平縣下にペストが猖獗
死者既に三十五名

【奉天國通】慢山屯部落に發生したペストは眞性ペストと確認され五日までの發生患者四十四名に達し中三十五名は死亡し益々猖獗の虞れあり鐵嶺では嚴重防疫に當つて居るが署尾畑衛生主任は五日祭日にも拘らず早朝より奉天への關門新城子に出張、同派出所員を督勵して極力該方面よりの出入を嚴戒してゐる

當局防疫陣

【奉天國通】康平縣慢山屯部落に發生したペストは其後益々猖獗の兆あり日滿衛生各機關は極力之が防疫の完備を期する爲め康平法庫門方面と鐵嶺間の交通を遮斷し一方十六ヶ所に監視所を設けて檢診を執行してゐるが、之が爲め通江口方面の住民は自然鐵嶺方面に出られぬので出入路を瀋陽縣にとり瀋陽縣に出入せるもの相當多數あり、奉天警察

寒さ本舞台
五日最低は零下二十五度二
今冬の記錄破る

寒い北滿の冬もこの冬は大變惠まれかつてない暖かさといはれてゐたが一月に入つてから急に寒さを加へて五日は零下二十五度二でこの冬の最低氣温を示し六日は寒の入りで零下二十度五、毎年冬期間の最低氣温をみるのはこの頃から二月の中旬までゞ今年の冬もいよいよ本格的な嚴寒期に入つたわけである、なほかつてない温かさといはれてゐた昨年十二月の氣温は最低零下二十一度六、最高七度一、平均零下八度四でこれを平年に比べるときは五度五、昨年の同月に比べるときは三度二の何れも高温度を示してゐる

今年の書初め例年ない盛ん
兩小學校揮毫大會

本社後援の室町、西廣場兩小學校揮毫大會は書道奬勵の意味で以外に兒童父兄側に好意を得て各家庭では例年にない熱心な書初めが行はれ各方面からその出來ばえが期待されてゐる

サンパウロに日本病院

【東京國通】在ブラジル邦人が多年熱望してゐた日本の病院が我外務省援助の下に邦人移民を最も集中してゐるサンパウロ郊外プラモリアナの景勝の地に建設される事になり總工費八十萬圓で愈々來る四月頃起工する事となつた

正月街頭に描く選擧風景
滿鐵社員會評議員選擧近く
漸やく活氣が橫溢

三十萬社員の代辯者である滿鐵社員會評議員の任期は滿一ヶ年で昭和十年度評議員は來る十日を期して各聯合會分會において選擧される、新京聯合會は十五分會に分れ新京驛の七名を筆頭に新京機關區六名、地方事務所關係五名その他總數四十三名の評議員を選出することになつてゐる、松のうち氣分の中にも各關係所では選擧氣分が溢れ各所には「この人以外には選ぶものなし」「三十萬社員の代辯者を出せ」等々のポスターを掲げてゐる

滿鐵實習生募集

本溪湖工業實習所では約四十五名（機械科十五名、電機科十五名、採鑛土木科十五名）及び撫順工業實習所でも約六十名（機械科廿名、電機科十名、土木科十名、採鑛科二十名）の生徒をそれぞれ募集してゐる、學歷は高等小學校卒業又は中學校二年修了程度又はこれと同等の學歷ある者、詳細は滿鐵社報第八三〇二號五日附に記載してある

松浦憲兵上等兵戰死

【ハルビン國通】三日拉賓線五常附近の匪賊討伐に參加した菱沼憲兵伍長は匪彈のため重傷を負ひ、又松浦憲兵上等兵は壯烈な戰死を遂げた

長岡總長は十四日夕着任
來る八日に東京發

關東局への入報によれば新關東局總長長岡隆一郎氏は來る八日東京發途中京城奉天に下車各一泊の上十四日午後五時半新京へ着任することに決定した

日滿間の連絡船
遞信省でも計畫

【東京國通】日本から滿洲へ滿洲から日本への乘客が最近は殊の外に激增し鐵道當局や遞信當局を面喰はせてゐる、世界海運界が

不況

の中にもがいてゐるこの際乘客の數でも荷動きでも船舶不足を訴へる盛況にあるのは此の航路唯一つで日本商船隊が世界海運業に向つて大いに氣を吐いてゐる譯である、即ち十月から十二月一杯の鐵道省の連絡切符で渡滿した旅客は十六萬九十一名、又滿洲國から鐵道連絡で渡日した數は二十五萬五千三百七十三名で平年の約三倍に及んでゐる、之は何れも內地と滿洲國奉天との連絡で此の外朝鮮經由の客は三十萬あるものと見られてゐる、この爲め鐵道省では

從來

の關釜連絡船では手不足を感じ大衆的な優遇を主とし現代的の設備を施した六千五百噸の堂々たる連絡船を今年度中に建造し一船に七百六十名一淺ひに運ばうとして居るが遞信省でも神戸大連間に就航して居る大阪商船のしやとる丸たこま丸及び近海郵船の千歳丸だけでは間に合はないので更に今年度にモダンな連絡船二隻を建造してこれを前記定期命令航路に就航せしめることになつた

世界最初の定期航空路
モスクワ、ウラジボ間の郵送飛行を開始

【敦賀國通】ウラジボより某所への着電に依れば、ソヴイエート聯邦では世界最初の定期航空路として豫て計畫中のウラジボモスクワ間の郵送を三日より開始し、同日朝エルマチウク飛行士とエレノフ機關士が初乘りしてウラジボ出發第一日のコースをモゴーチへ向つた、之は久しく懸案であつた歐亞航空線の初飛行で當分は歐亞連絡郵便物のみを空輸するが目下旅客輸送も計畫してゐる、尙各都市の夜間飛行の設備が出來上り次第モスクワ、ウラジボ間三日間、モスクワ、ベルリン間一日といふ驚異的歐亞連絡が完成する豫定である

お正月もすんで學校が始まります
あす八島校では開校式

樂しかつたお正月もすぎ、二十七日から始つた多休みもけふでお仕舞ひです、いよいよ明日は皆一つづゝ新いお年を重ね初顏合せで學校が始ります、室町、西廣場兩小學校では七日午前九時から始業式と八島小學校轉校兒童の分離式とが一緒に擧行され、轉校兒童はすぐ八島校に父兄、擔任先生に伴れられて開校式が開かれる、白菊小學校は午前十時から、普通學校、公學校兩校はいづれも午前九時から始業式が行はれます

東京大相撲春場所番附

【東京國通】大相撲新番附左の如し

東方		西方	
横綱	玉錦	大關	武藏山
大關	清水川	張出大關	男女川
關脇	綾川	關脇	新海
小結	双葉山	小結	高登
前頭	能代潟	前頭	松前山
	香神山		大邱山
	幡瀨川		巴潟

ラヂオ

（六日午後の部）
六、〇〇　ニュース（東京より）
六、二〇　氣象通報　番組豫告（日語）
六、三〇　人形淨瑠璃（大阪より）
ー大阪文樂座より中繼ー
菅原傳授手習鑑三段目（喧嘩場より切腹まで）　竹本津太夫　鶴澤綱造
七、五〇　狂言（大阪より）　子の日　シテ　茂山千五郎　女　茂山眞一
八、一〇　歌謠曲（東京より）　唄　喜代三　三味線　豐吉　同　メ三　伴奏　日本ポリドール管絃樂團
一、唐人お吉　藤田まさと作詞　近藤政二郎作曲
二、薩摩戀しや　佐藤惣之助作詞　山田榮一作曲
三、浮草の唄　佐藤惣之助作詞　大村能章作曲
四、軍刀ぶし　西岡水朗作詞　今村喜作曲
五、きこりくづし　西岡水朗作詞　今村喜作曲
六、鹿兒島小原良節　山田榮一編曲
八、三〇　時報、ニュース（東京より）
八、四〇　氣象通報　番組豫告（滿語）
八、四五　國民の時間（滿語）　年頭所感　實業部大臣　張燕卿
九、一五　滿洲劇
一、（イ）漢陽院（ロ）文昭關　唄　佩芝　胡弓　何景武　同　譚金慶
二、（イ）烏龍院（ロ）八義圖　唄　香妹　胡弓　連俊和　同　李樹元
九、四五　講演（鮮語）　年頭所感　關東軍司令部附　陸軍步兵中佐　洪思翊
一〇、〇〇　北滿の時間（哈爾濱より）（露語）　講演、演藝、音樂、ニュース

高橋興行部主夫高橋勝次儀昨五日午後五時急逝仕候間此段生前御辱知諸賢に以紙上御通知に代へ謹告仕候
追而葬儀は來る八日午後一時興町日蓮宗妙王寺にて告別式執行仕候
新京富士町三丁目十番地
昭和十年一月六日
妻　高橋キク
男　保里寛
親族總代　高田藏　曾根田タツノ　柳澤嘉一
友人總代　楠野權重　原清一
身內兄弟一同
町內會總代　石山金次郎

新版江戸八景（第上映撮）

行友李風氏外四作
讀銀平他二氏畫

一六四 江戸相撲と辰巳藝妓

鈴木彦次郎

十七

江戸の華（九）

仁王立ちの權之助、いきなり、二段目處の力士へ、ぶつかつて行つた。『えいッ！ どすん！』 相手はもろにひッくりかへる。

『やい！ 大戸崎、代ツて廻しを出せッ！』

『えいッ！どすーん！』 大戸崎も、權の石頭に、のけぞッた。

（此奴――、封じ手の付く相撲になるぞう……。）腕組して眺める小野川は、秘かに舌を捲いて驚くと同時に、あふれる期待に忍はず顔を笑み崩すのだつた。師響き騒擾――、中腰になつてゐるお万の所へ小野川が戻つて來た。

『お万さんや……、權のことは私がずんと引受た。』

『えッ……、それア、本當で御座んすか。』

『うむ、小野川が、みッちり仕込んで見るで、まあ安心して御座んせ。』

『有難う存じます。どうぞよろしく御願ひ申し上げます。』

お万も權之助も足が土につかぬ喜びである。

『權さん……、出世しておくんなさいよ。』

『はい、死に身になつて修業致しますだ。』

『本當にあたしだつて野中の一本杉、これと云つてたよりにする人はないんですからね……。』

縁と云ふものは不思議なもの。十年廿年の間隔がぶつつりと切れる瞬間もあれば、見も知らぬ他人同志が落合つて、切つても切れぬ赤い糸に縛ばれる事もあるのだ。

お万が田舎者の權之助をかばつたのも、ほんのはづみ。最初は只それだけで、嬉や、嬉りでもない。もとより戀といふでもない。

だが、なぜか、二人は、互ひに、離れがたい思ひがしたのである。

かくて、日を改めて、權之助は正式に小野川の部屋に弟子入りした。

花が散ッて、夏が來た。紅葉の秋も暮れて、また寒い冬。――

辛い時、苦しい時の試練が、權之助の上に幾度となく、修業となつて積んで行つた。

辛い時には、お万を思つた。

苦しい時には、母親を思つた。

そして、肥守りを出して見て、お濠の嚴しい心根を、染々考へる夜もあつた。だが、あくまで、頑鐵な權之助は、何事も打ち忘れて、ただ修業に打ち込んでいッた。

（出世して……）

一日も早く出世して。江戸の海と晴れの土俵で顔を合はせるのだ！」それが彼の大きな望みなのである。

一にも、修業！ 二にも修業！

權之助は、一切を捨てて一心不亂に稽古を勵んでゐるのだッた。

次の年の本場所、いきなり三段目へ突き出された矢立川權之助は二勝三敗の不成績だつた。場所馴れがしないので、實力を充分に出し切らなかつたのだ。しかも、翌夏場所では勝星三ッを得た儘で、怪我のため休場を余儀なくされた。

ローマは一日にしては成らぬ。

權之助の出發は不運であるかのやうにさへ見えた。が、そのうちに、月は移り、年は代ツて、いつか、三年は、夢のやうにすぎ去ッた。そして、十兩に肉迫してゐた。

矢立川は九日の土俵にみんごと土つかずの好成績、年は廿二才。權の三年のつて來る時だ。翌夏場所にも勝ち放し、四年目の春場所には十兩の中どころに、夏場所でも全勝して、一城に入幕し。

一年を廿日で暮すいい男――。

矢立川權之助、今や天下の關取りになッたのである。

新刊紹介

◇武人にして政治家 南次郎大將を語る

滿洲事變勃發當時の陸軍大臣南次郎大將は今回大命を拜して關東軍司令官駐滿全權大使の榮職につかれた本書は山田好文氏が極めて率直に大將の人となりを語つたものである

目次

一、既に總理級の人物
二、絕大なる光榮、全權として最適任者
三、公平無私の新軍司令官
四、その逆境時代を見る
五、滿洲との面白き關係
六、溫情の孝子、稀に見る良家庭
七、滿洲に對する抱負如何

附錄

忘れ得ぬ恩師と父の憶出……南大將述、滿洲事變の回顧、發行人東京市中野區本町通四ノ廿一山田好文―（非賣品）

曆

一月二十六日 日曜 舊十二月二日 壬午 先勝 執 星宿 一白 六

●一白の人 八方へ手を出す時は一方も滿足にならぬ日 庚と辛と艮が吉
●二黑の人 目上の者と意見の合はざる事起りやすき日 丙と坤と壬が吉
●三碧の人 意外の幸運に見舞はるゝことあり進みて吉 庚と辛と亥が吉
●四綠の人 氣を和らげ長者を敬すれば其引立てを受く 丁と庚と辛が吉
●五黃の人 心定まり內整へば出來事は憂ふるに及ばず 巽と未と壬が吉
●六白の人 午前の苦は一時のこと午後の樂となるべし 乙と丙と癸が吉
●七赤の人 我意を通さず萬事目上の人の言に從へば吉 甲と丁と壬が吉
●八白の人 甘言を以て誘ひ來るとも決して乘べからず 未と申と癸が吉
●九紫の人 虛榮の爲に徒勢し業務に怠りを生じ易き日 甲と丁と辛が吉

一月二十七日 月曜 舊十二月三日 癸未 友引 破 張宿 二 七

●一白の人 人に知れざる苦みの潛み居る日進む時は凶 丙と庚と亥が吉
●二黑の人 內を調ふを先にすれば外は自ら順に行くべし 甲と丁と申が吉
●三碧の人 高樹には風多し兎角根元に注意せらるべし 乙と辛と亥が吉
●四綠の人 人より持込む相談事には口舌を生じ易き日 甲と庚と辛が吉
●五黃の人 外に飛び廻らずとも內にありて十分發展す 未と壬と癸が吉
●六白の人 成就すること希望以上に達する幸福日たり 巽と丁と癸が吉
●七赤の人 今日始めたる事業は永久に亘りて榮ふべし 巳と丙と壬が吉
●八白の人 平凡の中に自然の幸福を藏する吉日となす 甲と未と癸が吉
●九紫の人 燃る如き熱誠を以て進めば諸事通達すべし 庚と辛と乾が吉